

(様式1)

平成31年度

学校パワーアップ全体構想

荒川区立尾久第六小学校

〔学校パワーアップのための基本方針（重点項目は◎）〕

～心・体・学力をバランスよく育てる環境づくり・学校づくり～

- ◎教員の指導力を高め、ICT 機器や教材を効果的に活用した分かる授業を展開し、基礎学力の定着を目指す。
- 体験活動を充実し、多様な専門家から学ぶ機会を設定し、学びの質の向上を図る。
- 学校図書館の利活用を推進し、自ら調べ発表する力の向上を図る。
- 英語を校内研究の柱とし、新学習指導要領における指導法等の理解・環境整備を行う。
- 全校交流・異学年交流・併設幼稚園交流を計画的に行い、人とかかわる力を高める。
- 年間体力向上計画「尾久六チャレンジ」に基づき、体力の向上を図る。



〔学校パワーアップ事業の各事業内容〕

〔学力向上マニフェスト〕	〔創造力あふれる教育の推進〕	〔未来を拓く子どもの育成〕
<p>1 教員の指導力向上</p> <ul style="list-style-type: none">・新学習指導要領の理解・思考力・判断力・表現力を育む指導法研修及び環境整備・ICTの効果的活用 <p>2 基礎学力の定着</p> <ul style="list-style-type: none">・マスタータイムで基礎定着・授業規律の徹底と生活5か条による家庭学習習慣の確立・あらかわ寺子屋との連携	<p>1 尾久六大好き荒川大好き</p> <ul style="list-style-type: none">・地域の伝統文化体験・学校図書館等を利用した、調べ発表する学習の充実・地域理解・郷土愛の推進・読書環境の整備と読書賞 <p>2 英語教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none">・校内研究で授業力向上・短時間学習指導の充実・TGG、検定等の活用・教材教具の整備	<p>1 みんな仲良し（交流）</p> <ul style="list-style-type: none">・工夫がいっぱい、みんなで創る尾久六フェスタ・なかよし班活動の充実・幼稚園との学び合い <p>2 緑あふれる素敵な学校栽培活動・環境整備</p> <p>3 体力の向上</p> <p>「おぐろくチャレンジ」</p> <ul style="list-style-type: none">・体力向上に向けた運動環境の整備・充実・運動時間の確保（朝・昼・放課後）

あらかわ寺子屋

- 学習時に特に支援が必要な児童や、家庭での学習が十分にできない状況にある児童を中心に、放課後学習として「あらかわ寺子屋」の活用を推進する。
 - ・担任と寺子屋講師との連携
 - ・参加児童への肯定的支援
 - ・TPCでの基礎徹底
 - ・検定等を活用した目標への継続的な学習・達成感の経験

(様式2)

平成30年度全国・東京都・荒川区学力調査に関する結果

学校名 荒川区立尾久第六小学校

区学力調査（全学年）（平均正答率：％）

	1年		2年		3年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数		
自校	81.5	80.9	77.1	77.2	81.6	81.4		
区	80.2	82.4	84.3	84.6	77.7	76.5		
区との比較	1.3	▲ 1.5	▲ 7.2	▲ 7.4	3.9	4.9		
	4年				5年			
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科
自校	69.4	66.9	76.9	74.8	73.7	62.3	59.7	66.8
区	68.8	69.2	77.7	72.2	74.4	62.7	65.7	68.2
区との比較	0.6	▲ 2.3	▲ 0.8	2.6	▲ 0.7	▲ 0.4	▲ 6.0	▲ 1.4
	6年							
	国語	社会	算数	理科				
自校	73.6	60.2	65.5	60.9				
区	72.1	63.1	68.5	63.5				
区との比較	1.5	▲ 2.9	▲ 3.0	▲ 2.6				

都学力調査（5年）（平均正答率：％）

	国語	社会	算数	理科
自校	65.4	70.0	50.6	69.6
東京都	66.5	70.2	53.8	70.4
都との比較	▲ 1.1	▲ 0.2	▲ 3.2	▲ 0.8

全国学力・学習状況調査（平均正答率：％）

	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
自校	72	56	66	53	59
全国（公立）	70.7	54.7	63.5	51.5	60.3

実施結果

【区】 <ul style="list-style-type: none">・国語は、1・3・4・6年が区平均を上回っている。2・5年は全教科で区平均を下回っている。・算数は、3年が区平均を上回っている。・社会は、全学年で区平均を下回っている。・理科は、4年が区平均を上回っている。
【都】 <ul style="list-style-type: none">・全教科で都平均を下回っている。
【全国】 <ul style="list-style-type: none">・国語・算数はA・Bともに全国平均を上回っている。・理科は、全国平均を下回っている。

(様式 3)

平成 3 1 年度 学力向上マニフェスト 学校名 荒川区立尾久第六小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教員の指導力向上	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none">・区学力調査において、区平均を下回ったのは、国語 2 学年分、算数 5 学年分、社会 3 学年、理科 2 学年である。特に区平均を下回った 2 学年は、全教科とも区平均を下回っている。・学力向上に向けて、教員の指導力向上研修を計画的に実施する。配備の電子黒板や T P C の効果的な活用も含め、新学習指導要領の内容理解・評価の在り方についても学びを深める。 <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none">・学校評価「分かる授業」の肯定評価（児童・保護者）90%、89%「個に応じた指導」91%、85%をそれぞれ 3 % 増
基礎学力の定着	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none">・上記のとおり、児童の基礎学力の定着が必須である。・そこで、マスタートタイム（15 分）を毎日設定し、国語・算数の基礎基本の定着を図る。さらに、あらかじめ寺子屋との連携した家庭学習の着実な実施、学力調査結果に基づく理科・社会も含めた補充学習を実施する。 <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none">・区学力状況調査正答率（国語科・算数科・社会科・理科）で、区平均より 2 ポイント以上
あらかわ寺子屋	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none">・担任と寺子屋教員が連携し、学習支援が必要な児童や、家庭での学習習慣が未定着の児童に対する放課後学習の支援を行う。T P C を活用し、東京ベーシックドリルや学習ソフトを活用し、基礎基本の徹底を図る。また、算数検定コースを設定し、目標に向かって継続した学びと達成感を味わわせる。 <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none">・毎回参加児童数 50 名・算数検定合格者 80 名・学校評価「学習習慣」の保護者肯定評価 95%（昨年度 93%）。